

写真から100年

東京工芸大学 創立100周年記念展

Integrating Technology & Art through Photography :
Tokyo Polytechnic University 100th Anniversary Exhibition



創立時の第一写真場

2023 **11.11**^{SAT.} — **12.10**^{SUN.}

開館時間：10:00–18:00（木・金は20:00まで、入館は閉館の30分前まで）

休館日：毎週月曜日

入場料：無料

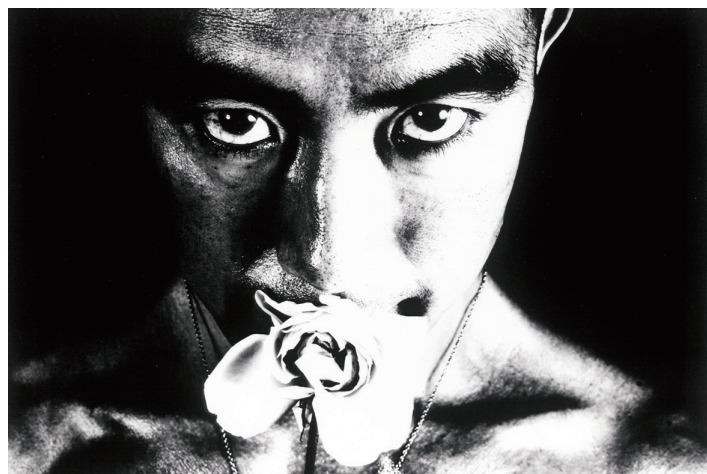
会場：東京都写真美術館 地下1階展示室（恵比寿ガーデンプレイス内）

主催：東京工芸大学

共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館



1. 工芸
ヒストリー



2. 活躍する
卒業生

3. 写大ギャラリー
コレクション

写真から100年

東京工芸大学 創立100周年記念展

4. 次の100年に
向かって



2023年は東京工芸大学の創立100周年にあたります。これを記念して、東京工芸大学の歴史と伝統をたどりながら、東京工芸大学と日本写真界との関わりや、写真の教育と研究を原点として、現在ではテクノロジーとアートの融合を推進する工学部と芸術学部を擁する総合大学へと発展した東京工芸大学の特色を紹介する展覧会を開催いたします。

展覧会は4部構成となっており、第1部は「工芸ヒストリー」として、日本における写真教育のルーツを紐解きながら、1923年に当時最先端の写真専門の高等教育機関である小西写真専門学校として創立してから現在までの歩みを、第2部は「活躍する卒業生」として、多彩な出身写真家たちの作品、第3部は「写大ギャラリーコレクション」として、国内有数の写真作品コレクションとして知られる東京工芸大学の公開施設である写大ギャラリーの所蔵作品、第4部は「次の100年に向かって」として、未来を創造する東京工芸大学の工学部と芸術学部の共同研究によるプロジェクトやメディアアート作品などを紹介していきます。

1. 創立時の教職員及び第1期生 1923年4月
2. 細江英公《薔薇刑 #32》1961年 東京工芸大学写大ギャラリー蔵
3. ウィン・パロック《森の子ども》1951年 東京工芸大学写大ギャラリー蔵
4. 野口靖、大海悠太「民族誌映像アーカイブ展示のためのAI活用」

Special Event

創立100周年記念シンポジウム

テクノロジー × アートが創る未来

2023年12月2日 土 13:00 開演
東京都写真美術館 1階ホール

メディア芸術の最前線で活躍する3名のゲストをお招きして、テクノロジーとアートの融合が可能にした「今」を、そしてそれらが創り出す新しい世界について考えます。

※終演は17:00を予定しております。
※シンポジウムの模様を動画撮影し、ホームページを通して、後日、一般公開します。

事前申込制
定員190名
お申込み、イベント
最新情報はこちら



東京工芸大学HP

KOUGEI
東京工芸大学 TOKYO POLYTECHNIC UNIVERSITY

東京工芸大学のルーツは、1923年に日本で最初の写真専門の高等教育機関として創立した小西写真専門学校です。当時最先端のメディアであった写真は、工学的な側面と芸術的な側面を併せ持ち、本学は創立以来、その両面を教育と研究の柱とする極めてユニークな教育機関でした。写真を原点とする歴史と伝統を受け継ぎ、現在ではテクノロジーとアートの融合を推進する工学部と芸術学部の二つの学部からなる総合大学となっています。[お問い合わせ] 学校法人東京工芸大学 総務・企画課 (広報担当)

TEL: 03-5371-2741 URL: <https://www.t-kougei.ac.jp/>

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
TEL: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、または東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。